

一時預かり保育事業を より良いサービスへ

成本 直寛



問 一時預かり保育事業は保育所等に通っていない家庭で、何かしらの理由によって家庭で保育ができない場合に利用できるサービスである。保護者の就労・就学等による「非定型的保育」、保護者の病気・ケガ・冠婚葬祭等に利用できる「緊急保育」、育児疲れ解消等のための「リフレッシュ保育」があり、多くの方が利用している。市民の方から「一時預かり保育事業をより充実したサービスにしてほしい」等の声が届いている。また、リフレッシュ保育については「利用上限が月に1回では少ないのではないか」との声がある。現状と今後について問う。

答 緊急保育は、保護者のケガや事故など突発的な理由から利用する事業であり、できる限りの対応をしている。公立保育所・民間保育所で協議し、受け入れ枠の拡大の実施の可能性を調整していく。リフレッシュ保育は、近隣市町では利用上限が月4回や週3回としている所もある。当市も月の利用可能回数を引き上げる方向で検討を進める。また、預かり事業は事前登録が必要であり、ホームページでの周知や出生時・検診時に事業のPRをしていく。

市民の移動手段について

大泉 日出男



国土交通省が推奨しているMa a S交通事業、社会実証実験の取り組みをしている富山県朝日町を視察した。住民、行政、民間企業が共助の理念のもと本事業に成功。そこで、

問 昨年12月に実施された公共交通に関する意見交換会での内容は。今年度のテーマは。

答 自治会の方、有識者、事業者の代表の方と意見交換をした。これからの持続可能な事業として、次回は、地域の実情にあわせた交通網を組み合わせた最適化を図るにはどうしたらよいかの議論をめざしていく。

問 現在ある自治会が主体となって移動手段の確保をしている。実績数、メリット、デメリットは何か。

答 52回、98人、毎週火曜2名の利用実績がある。小さな困りごとを少しの手助けとしている一方、運転手不足、車両管理全般に負荷がかかる面もある。

問 「ノッカルあさひ町」でのMa a S交通事業は、参考になると思うがご所見は。

答 第6次総合振興計画と国との動向、市民との共働を踏まえて、今後研究をしていく。

5年経過の吉川美南駅東口 周辺区画整理事業を顧みて

齋藤 詔治



問 平成29年の事業開始から5年が経過しました。本区画整理事業地は、大半が水田です。ほぼ全域に渡る盛土工事が必要です。①計画通り事業は推進されていますか。②盛土造成搬入土工総量約121万 m^3 に対し、令和3年6月現在で良質建設発生土予定数量の実績は50%に満たないですが、全数量の確保はいつでしょうか。③新たな包括支援業務代行事業者に玉野総合コンサルタント㈱と決定、信頼度について。④今日までの包括支援業務代行事業者の㈱URリンケージの総括と今日までの委託費用は。

答 ①都市計画道路等の暫定整備や産業ゾーンの宅地整備等、令和5年春の第1期供用開始に向け概ね予定どおり進捗しています。②当初の計画は120万 m^3 でしたが、調査の結果全体で83万 m^3 に見直し、令和4年度10万 m^3 を搬入。③新たな業務代行事業者は、多くの従事者が在籍し、全国的に業務を実施し、技術的にも問題ありません。④平成29年の事業立ち上げから第1期供用開始に向けた事業の進捗は、今日までの業務代行事業者の支援によるところと捉えております。5年間の委託費用は約16億5千万円程度の見込みです。

屋外市民プール廃止に伴い 学校のプールを開放しては

赤出川 義夫



問 屋外市民プールは、施設・設備の老朽化により大規模修繕が不可欠となり、修繕後も赤字が見込まれることから昨年12月定例会にて令和3年度での廃止が決定。市民の健康増進、居住区内での子ども同士での利用のため、小中学校のプールを夏季休暇期間開放してはどうか。また、試験的に土日の開放はできないか。

答 夏休み期間30日間開放した場合の費用は安全管理面（管理者含め4名人件費）、1校当たり270万円程度が見込まれる。水道料金をはじめ加えて近隣住民の利用に供するため複数校での開放を想定すると、さらに多額の費用を要する。屋外市民プールは運営に多額の費用を要する事や、レジャーの多様化により利用者が減少傾向にあることから廃止との結論に至ったことを考慮すると、同様の課題が発生することが懸念され学校プールの開放は難しいと考える。また県内の実施事例を参考に調査したところ、さほど利用者が伸びていない、コストが非常にかかる実勢が見られたことから試験的に運用しなくても判断できる。